

平成 2 1 年度 実施事業	事務事業名	中学校耐震化・改修事業 (鷺別中学校屋内運動場耐震改修工事設計委託)
-------------------	-------	---

区分	番号	名 称
章	5	豊かな個性と人間性を育むまち
節	2	学校・家庭・地域と連携し心豊かな人間性を育む
施策	2	地域に根ざした魅力ある学校づくり
小分類	3	教育環境の充実
主要な施策	1	児童生徒の安全確保
事務事業番号	031	事務事業コード 52231031 事業開始年度 平成 2 1 年度 事業終了年度 平成 - 年度

会計種別	一般会計	予算書上の事務事業名	中学校耐震化実施設計委託、中学校耐震化・改修事業
------	------	------------	--------------------------

部 名	総務部	グループ名	総務 G
-----	-----	-------	------

統合前または名称変更前の事業名	
-----------------	--

事務事業の目的と成果

対象	(何を対象にまたは誰を対象にした事務事業なのかを具体的に記載ください) 市内中学校施設
手 段 (事業の内容・活動)	(目指す姿を実現するためにどのような手法で行うのか、事業の内容を具体的に記載ください) 耐震診断(2次診断)の結果を踏まえて、地震に対して倒壊等の危険性があると推定される建物について、耐震補強や改築などにより学校施設の耐震化を図る。 具体的な耐震化の進め方 【耐震補強の場合】耐震診断(2次診断) 実施設計 耐震補強工事 【改 築の場合】耐震診断(2次診断)又は耐力度調査 基本設計・現況測量・地質調査 実施設計 改築工事 平成21年度 鷺別中学校屋内運動場耐震改修工事設計委託 平成22年度 鷺別中学校屋内運動場耐震改修工事 鷺別中学校屋内運動場耐震改修工事監理委託 登別中学校屋内運動場耐震改修工事実施設計委託
目 指 す 姿 (成果)	(事務事業を実施することでどのような状態にしたいのか具体的に記載ください) 教育環境の改善を図り、子ども達が安全で安心な学校生活の環境整備を実施する。
根 拠 法 令 等	(事業を実施する際、根拠となる法令・条例・規則・要綱等の名称をすべて記載ください) 建物等の耐震改修の促進に関する法律・地震防災対策特別措置法・学校教育法

指標の推移

区 分		単位	区分	21年度 実績	22年度 目標	23年度 目標	24年度 目標	25年度 目標
成果 指標	対象中学校(実施設計等)	棟	目標値	1	1	0	1	1
			実績値	1				
	対象中学校(耐震化改修工事・工事監理費)	棟	目標値	0	1	1	0	0
			実績値	0				

事業費の推移

区 分				単位	21年度 決算	22年度 当初予算	23年度 見込	24年度 見込	25年度 見込	23～25年度 合計		
事業 の 財 源 内 訳	国庫支出金	名称	安全・安心な学校づくり交付金	千円		25,046	31,831			31,831		
	道支出金	名称		千円						0		
	地方債	名称		千円		61,457	64,500			64,500		
	その他	名称		千円						0		
	一般財源	名称		千円	4,043	122	3,201	40,798	64,600	108,599		
合 計						4,043	86,625	99,532	40,798	64,600	204,930	
(参考) 上記事業を実施する上で 必要となる人件費				職 員	千円	397	866					
				嘱 託 員	千円	0	0					
				臨時職員	千円	0	0					
				合 計		397	866					

担当グループによる事務事業評価の内容

1. 事務事業の妥当性について			
今後市が事業 主体として実施 していくことは 妥当ですか？	→	妥当である 妥当ではない	→ 妥当である理 由、妥当では ない理由は何で すか？
耐震診断の結果、耐震度の低い建物について、 補強・改築により学校施設の耐震化を図る。			
2. 事務事業の成果について			
成果はあがっ ていますか？	→	成果があがっている どちらかといえばあ がっている 成果があがらない	→ 成果があがっ ている理由、あ がらない理由は なんですか？
年次的に改修し学校施設の整備に努める。			
3. 事務事業の成果向上について			
成果を向上さ せることはでき ますか？	→	大きく向上させるこ とができる 少し向上させるこ とができる 向上させることは できない	→ どのように 向上させます か？ 向上させるこ とができない理 由は何ですか？
事業の継続により教育環境の改善を図ることが 出来る。			
4. 事務事業の経済性・効率性について			
成果を落とさ ずにコスト（予 算や人工、所要 時間）を削減す ることはでき ますか？	→	削減できる 削減できない	→ どのような方 法でコストを削 減しますか？ 削減できない理 由は何ですか？
工事の方法や使用する資材の選定において、当 初より必要最低限のものを選定している。ま た、工事における人工や所要時間の削減も難 しい。			

担当グループによる評価

維持	左記の評価 を選択した 具体的な理 由（根拠）	耐震化されていない学校施設の計画的な耐震化を図る。
----	----------------------------------	---------------------------

総合的な評価（当該事務事業の方向性）

維持	備考
----	----

評価の種類

- 拡大（事務事業の規模や経費を拡大し、これまで以上に強力で推進する事務事業）
- 維持（現状の対象や目指す姿、手段などに変更が無く、今後も実施する事務事業）
- 改善（現状の手段や経費などを見直し、成果指標の向上等を行う必要がある事務事業）
- 休止（暫定的に休止する事務事業）
- 終了（当初から決められていた事業期間が終了または成果品等が完成し、目的を果たした事務事業）
- 廃止（当該事務事業の予定を変更し、廃止する事務事業）